

肉眼解剖学(旧解剖学第二)

論文

A 欧文

A-a

1. Tsurumoto T, Endo D, Saiki K, Imamura T, Murai K, Nishi K, Manabe Y, Oyamada J, Sakamoto J, Ogami-Takamura K: Cross-sectional geometry of the femoral diaphyseal cortical bones: analysis of central mass distribution.. Anatomical Science International 98(1): 77-88, 2023. doi: 10.1007/s12565-022-00676-5. (IF: 1.2) *
2. Hamamoto A, Ogami-Takamura K, Saiki K, Endo D, Murai K, Tsurumoto T: Evaluation of cortical bone density using clinical computed tomography images: Detection of cortical porosity areas or transitional zones in human femoral diaphyses.. Climocal Anatomy 36(5): 770-781, 2023. doi: 10.1002/ca.24038. (IF: 2.3) ○*

B 邦文

B-a

1. 山下 裕美, 池松 和哉, 村瀬 壮彦, 安倍 優樹, 榛葉 頼子, 三瀨 正秀, 佐伯 和信, 小山田 常一, 藤田 修一, 真鍋 義孝, 高宮 正隆, 佐藤 貴子, 木下 博之, 久保 真一, 秋野 公造, 神田 芳郎, 近藤 稔和: 沖縄県糸満市での戦没者遺骨収集で発見された歯および上下顎骨について 形態学的特徴を用いた分析(第1報). 法医学病理 28(2): 95-109, 2023.

B-c

1. 朴民根, 遠藤大輔: 脳とホルモンの行動学 わかりやすい行動神経内分泌学 第2版. 西村書店: 29-40, 2023.

B-c-1

1. 村井清人, 佐伯和信, 遠藤大輔, 高村敬子, 松本弦, 田口紘平, 弦本敏行: 組織中における管腔走行の可視化を目的とした組織透明化法の検討. 日本解剖学会総会・全国学術集会抄録集(CD-ROM) 128th: 2023.
2. 高村敬子, 佐伯和信, 遠藤大輔, 村井清人, 中垣岳大, 西田教行, 弦本敏行: プリオン病:現場での経験と対策. 日本解剖学会総会・全国学術集会抄録集(CD-ROM) 128th: 2023.
3. 遠藤大輔, 西啓太, 今村剛, 高村敬子, 佐伯和信, 村井清人, 弦本敏行: 大腿骨近位骨幹部断面に見られる内側前方突出部位の体重負荷に対する適応性は皮質骨菲薄化の進行に伴い減弱する. 日本解剖学会総会・全国学術集会抄録集(CD-ROM) 128th: 2023.
4. 村井清人, 佐伯和信, 遠藤大輔, 遠藤大輔, 高村敬子, 松本弦, 田口紘平, 弦本敏行, 弦本敏行: 組織中における管腔走行の可視化を目的とした組織透明化法の検討. 日本解剖学会総会・全国学術集会抄録集(CD-ROM) 128th: 2023.
5. 西啓太, 遠藤大輔, 弦本敏行: 脊椎圧迫骨折による椎体の形態変化が脊柱生体力学に及ぼす影響. 日本解剖学会総会・全国学術集会抄録集(CD-ROM) 128th: 2023.
6. 高村敬子: 第15回良順教育賞を受賞して. 長崎医学同窓会誌 朋百 159: 10, 2023.
7. 遠藤大輔, 西 啓太, 佐伯和信, 高村敬子, 村井清人, 分部哲秋, 弦本敏行: CT 画像に基づく新規定量法を用いた粉洞穴出土縄文人大腿骨粗線領域の形態解析. 日本人類学会大会プログラム・抄録集 77: 2023.
8. 弦本敏行, 遠藤大輔, 西 啓太, 佐伯和信, 村井清人, 高村敬子: 判別分析法を応用したヒト大腿骨皮質骨の骨粗鬆度の定量的評価. 日本人類学会大会プログラム・抄録集 77: 2023.
9. 佐伯和信, 高村敬子, 遠藤大輔, 村井清人, 扇浦正義, 弦本敏行, 分部哲朗: 長崎市八百屋町遺跡出土の江戸時代初期人骨 ―概報―. 日本人類学会大会プログラム・抄録集 77: 2023.
10. 高村敬子, 弦本敏行: 長崎大学におけるCST運営と将来展望. 医学教育 第55回日本医学教育学会大会予稿集 54(Suppl): 72, 2023.

論文研究業績集計表

論文数一覧

	A-a	A-b	A-c	A-d	A-e	合計	SCI	B-a	B-b	B-c	B-d	B-e	合計	総計
2021	2	0	0	0	0	2	2	1	0	1	0	10	12	14

学会発表数一覧

	A-a	A-b シンポジウム	A-b 学会	合計	B-a	B-b シンポジウム	B-b 学会	合計	総計
2021	0	0	0	0	4	0	4	8	8

論文総数に係る教員生産係数一覧

	欧文論文総数 論文総数	教員生産係数 (欧文論文)	SCI 掲載論文数 欧文論文総数	教員生産係数 (SCI 掲載論文)
2021	0.143	0.500	1.000	0.500

Impact Factor値一覧

	Impact Factor	教員当たりのImpact Factor	論文当たりのImpact Factor
2021	3.500	0.875	1.750